

著書・論文・国際学会・寄稿・報道（新聞、テレビ、ネット等）、取材、他による報道記事（当法人施設の訪問記事・紹介記事、貢献記事等；記事内容全文が必須）、等

2014年度（平成26年度）

652. 須山嘉雄、若林伸一、向井智哉、今村栄次、石井洋介、梶川 博：  
くも膜下出血を伴わない急性硬膜下血腫で発症した内頸動脈-後交通動  
脈分岐部破裂動脈瘤の1例。 脳卒中 36：191-196, 2014.

653. 梶川咸子（介護老人保健施設ひばり施設長）（随想）：三平の墓。ペ  
ン Hiroshima、広島ペンクラブ発行 2014年（上）、2014年1月15日、  
p. 78.

654. 須山嘉雄（副院長、脳神経外科部長）（巻頭記事）：褒めて育てる。翠  
清会ニュース No. 197(2014年新春号)：p. 1, 2014.

655. 向井智哉（脳神経内科医長）（解説記事）：え？こんなところに超音  
波？（その2）～頸部血管エコー検査～ 翠清会ニュース No. 197(2014  
年新春号)：p. 2, 2014.

656. 河手智子（管理栄養士）（解説記事）：栄養部通信 食物繊維につい  
て。翠清会ニュース No. 197(2014年新春号)：p. 3, 2014.

657. 退院患者疾患別統計（2013年1月～12月） 翠清会ニュース  
No. 197(2014年新春号)：p. 4, 2014.

658. Nomura E, Naka H, Wakabayashi S, Kajikawa H, Matsumoto M:

Leukocytes May Have 2 Opposing Effects in Intravenous rt-PA Treatment for Ischemic Stroke. Clin Appl Thromb Hemost. 20:37-42, 2014.

659. 若林伸一（院長）（巻頭記事）：病院新規移転決定 平成 28 年度完成をめざして. 翠清会ニュース No.198(2014 年春号) : p.1, 2014.

660. 向井智哉（脳神経内科医長）（解説記事）：え？こんなところに超音波？（その 3）～頸食道エコー、下肢エコーなど～ 翠清会にユース No.198(2014 年春号) : p.2, 2014.

661. 久木田和道（理学療法士）（解説記事）：装具について. 翠清会にユース No.198(2014 年春号) : p.3, 2014.

662. 片岡 敏（副院長、脳神経内科）（学会報告記）：第 9 回 STROKE セミナー. 翠清会にユース No.198(2014 年春号) : p.3, 2014.

663. 梶川咸子（介護老人保健施設ひばり施設長）（随想）：占い. ペン Hiroshima、広島ペンクラブ発行 2014 年(下)、2014 年 7 月 15 日、p.74, 2014.

664. 若林伸一：医療法人翠清会 翠清会梶川病院 脳神経外科. 先端医療シリーズ 4 5 「臨床医のための最新脳神経外科」編集主幹；橋本信夫、寺本 明、小川 彰、嘉山孝正，発行；株式会社寺田国際事務所/先端医療技術研究所、2014 年 8 月 10 日、p.530-533.

665. 梶川咸子（介護老人保健施設ひばり施設長）（巻頭記事）：老年症候群 予防はできるの？ 翠清会ニュース No.199(2014 年夏号) : p.1, 2014.

666. 石井洋介（脳神経外科医長）（解説記事）：特発性水頭症について. 翠清会ニュース No.199(2014 年夏号) : p.2, 2014.

667. 對尾福美（言語聴覚士）（解説記事）：失語症について. 翠清会ニ

- ユース No. 199(2014 年夏号) : p. 3, 2014.
668. 平田明子 (感染対策委員 検査部主任) (勉強会報告) : 感染管理勉強会 第9回 STROKE セミナー. 翠清会にユース No. 198(2014 年春号) : p. 3, 2014.
669. Nomura E, Ohshita T, Imamura E, Wakabayashi S, Kajikawa H, Matsumoto M. : Can Early Effective Anticoagulation Prevent New Lesions on Magnetic Resonance Imaging in Acute Cardioembolic Stroke? J Stroke Cardiovasc Dis 23:2099-2104, 2014.
670. 木下真吾、松田健司、木村泰祥、百田武司 : 神経学的所見のとりかた・みかた. 意識レベル確認① 1 JCS. BRAIN NURSING vol. 30 no. 10 : 9(977)-13(981), 2014.
671. 木下真吾、松田健司、木村泰祥、百田武司 : 神経学的所見のとりかた・みかた. 意識レベル確認② 2 GCS. BRAIN NURSING vol. 30 no. 10 : 14 (982)-19 (987), 2014.
672. 木村泰祥、松田健司、木下真吾、百田武司 : 神経学的所見のとりかた・みかた. 瞳孔・眼球運動の観察① 3 対座法. BRAIN NURSING vol. 30 no. 10 : 20 (988)-23 (991), 2014.
673. 木村泰祥、松田健司、木下真吾、百田武司 : 神経学的所見のとりかた・みかた. 瞳孔・眼球運動の観察② 4 瞳孔径・対光反射. BRAIN NURSING vol. 30 no. 10 : 24(992)-27 (995), 2014.
674. 木村泰祥、松田健司、木下真吾、百田武司 : 神経学的所見のとりかた・みかた. 筋力の観察 5 MMT. BRAIN NURSING vol. 30 no. 10 : 28 (996)-33 (1001), 2014.
675. 松田健司、木村泰祥、木下真吾、百田武司 : 神経学的所見のとりかた・

みかた. 麻痺の観察① 6 ブルンストロームステージ. BRAIN NURSING  
vol. 30 no. 10 : 34 (1002)-41 (1009), 2014.

676. 松田健司、木下真吾、木村泰祥、百田武司：神経学的所見のとりかた・  
みかた. 麻痺の観察② 7 バレー徴候（上肢） BRAIN NURSING vol. 30  
no. 10 : 42 (1010)-43 (1011), 2014.

677. 松田健司、木下真吾、木村泰祥、百田武司：神経学的所見のとりかた・  
みかた. 麻痺の観察③ 8 バレー徴候（下肢）、ミンガッチーニ徴. BRAIN  
NURSING vol. 30 no. 10 : 44 (1012)-46 (1014), 2014.

678. 木下真吾、木村泰祥、松田健司、百田武司：神経学的所見のとりかた・  
みかた. 異常反射の観察 9 バビンスキー徴反射. BRAIN NURSING vol. 30  
no. 10 : 47 (1015)-49 (1017), 2014.

679. 松田健司、木村泰祥、木下真吾、百田武司：神経学的所見のとりかた・  
みかた. 協調運動異常の観察① 10 指-鼻-指（鼻-指-鼻）試験. BRAIN  
NURSING vol. 30 no. 10 : 50 (1018) -52(1020), 2014.

680. 木下真吾、木村泰祥、松田健司、百田武司：神経学的所見のとりかた・  
みかた. 協調運動異常の観察② 11 踵膝試験. BRAIN NURSING vol. 30  
no. 10 : 53 (1021) -55(1023), 2014.

681. 木下真吾、木村泰祥、松田健司、百田武司：神経学的所見のとりかた・  
みかた. 髄膜刺激症状の観察① 12 項部硬直. BRAIN NURSING vol. 30  
no. 10 : 56 (1024) -57(1025), 2014.

682. 木下真吾、木村泰祥、松田健司、百田武司：神経学的所見のとりかた・  
みかた. 髄膜刺激症状の観察② 13 ケルニツヒ徴候. BRAIN NURSING vol. 30  
no. 10 : 58 (1026) -60 (1028), 2014.

683. 梶川 博（会長）（巻頭記事）：翠清会ニュース第 200 号達成 ～1993

年 9 月から 2014 年 9 月まで～ 翠清会ニュース No. 200(2014 年秋号) :  
p. 1, 014.

684. 中森正博 (脳神経内科医長) (解説記事) : 脳卒中における嚥下障害とは ～嚥下と嚥下障害の機序～翠清会ニュース No. 200(2014 年秋号) :  
p. 2, 014.

685. 渡瀬 毅 (作業療法士) (解説記事) : リハビリ部通信 食事における  
自助具について. 翠清会ニュース No. 200(2014 年秋号) : p. 3, 2014.

686. 看護学生 R H & S T (他施設からの当法人・当院への研修学生等) :  
ふれあい看護体験. 翠清会ニュース No. 200(2014 年秋号) : p. 3, 2014.

687. 七種由佳 (診療情報管理士) (学会参会記) : 第 17 回日本臨床脳神経  
外科学会に参会. 翠清会ニュース No. 200(2014 年秋号) : p. 3, 2014.

688. 梶川 博 (会長) (海外留学記) : 200 という数字からの連想. 翠清  
会ニュース No. 200(2014 年秋号) : p. 3, 2014.

689. 報告事項 (委員会報告) : 病院機能評価 (3rdG:Ver. 1.0) の認定を受  
けました。翠清会ニュース No. 200(2014 年秋号) : p. 3, 2014.

690. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、今村栄次、梶川博. 急性期脳主幹動  
脈閉塞に対して頭蓋内ステントを使用した 6 症例の検討 Neurosurg Emerg  
19 : 190-196, 2014.

691. 救急医療コントロール機能支援病院に認定。翠清会 梶川病院 殿  
平成 26 年 11 月 1 日 広島市健康福祉局保険部保険医療課。

692. 梶川 博 (同門会誌寄稿) : 藤高道也先生の思い出. 広島大学第二外  
科藤高道也先生追悼文集 Domon 11. 5. 2014. No. 135:11-13, 2014.

693. 広島県難病指定機関 認定（総務：山縣浩一）：平成 26 年 12 月 1 日。  
「指定通知書」発行。

694. 梶川 博（医師会誌寄稿）（随想）：忘却は神から高齢者への贈り物。  
広島市医師会だより（12月号）（「みんなの広場」のコーナー）  
No. 584:32-33, 2014.

695. 梶川 博（同門会誌寄稿）： 翠清会梶川病院近況報告と藤高道也先生俳句指導。 大阪医科大学脳神経外科学教室 同門会誌2013年（第29号）5-10. 2014.

